

西山組ノ交渉

組合代表古賀政雄ハ加後組ノ今回従業員三名ヲ解雇セルハ
西山組ニ於テ加後組ヨリ約一千戸ノ清掃區域ヲ返還セシメ
タルニ因ルヲ以テ被解雇者一名ノ雇傭方ヲ交渉スル所アリ
タルニ西山組ニ於テハ目下ノ雇人負過剩トシテ採用ノ餘地ナ
シトテ交渉行商ニノ状態ニアリシガ五月二十五日所轄中野
警察署ニ於テハ両者ヲ招致斡旋シタル結果、西山組ヨリ手
當金トシテ被解雇者加後半次郎ニ対シ金五十五月ヲ支給
向後本問題ニ關シ西山組トハ交渉ヲ打切ルコトトセリ

加後組トハ交渉

五月二十九日午前十時労働中野署ニ於テ會見被解雇者加後
ノ就職ハ到底望ミナキヲ見透シ解雇手當ニ關シ交渉ノ結果
加後組ヨリ紛争中ノ兩名(加後、杉山)ノ給料ノ一部トシテ金
四十月ヲ支給スルコトトシテ解決セリ
尚右四十月ハ加後杉山ノ兩名ニテ適宜分配スルコトトセリ
若及中(通)報候也

労働第一〇九八號

昭和九年五月十七日

事務次長 山本達雄 殿
局長 官 殿

株式会社城口研究所ノ労働紛争ニ關スル件(發生—解決)

發生 五七 解決 五九
使用労働者 三三
争議参加者 二一
關係労働組合 城屋業組合

要旨

標記研究所ニ事業在社後、職工配置際大羽誠ハ感情取リ常科立シ居リシガ會社ハ統制ヲ
要ス理由ヲ本月五日江後ヲ同月七日大羽ヲ解雇シタル職工二十一名ハ大羽ノ同情シ紛争
職ヲ申出シモ結局大羽及會社ノ勤告ニ依リ天野知雄以下十名退職シ解決セリ

標記會社ニ労働紛争發生セシモ職工十一名退職シ解決シタルガ
状況尤記ノ通

一 紛争發生ノ場所

9.5.31
1625

七

11)